

新型コロナウイルス感染症対策申し合わせ事項

大会を開催するにあたり、周南市バスケットボール協会として最善と思われる準備をして運営に臨みたいと思っています。

このような状況を踏まえ大会の準備・実施・事後処理に至るまで、参加するすべての皆様の安心安全を確保しつつ、本大会を無事に終了させるためには、参加される皆様のご理解とご協力が必要不可欠です。

つきましては、以下の申し合わせ事項を熟読の上、厳守いただきますようお願いいたします。

なお、今後の社会状況、感染状況の変化により、急きょ対応を変更すること、または大会を中止することも考えられますのでご承知おきください。

本大会の大会運営にご協力いただきますよう併せてお願いいたします。

1. 事前対応

- (1) チーム関係者は、大会14日前から健康チェックを実施し、感染の疑い及び濃厚接触の可能性がないと認められる関係者のみ参加できます。
- (2) チームで必要なコロナ対策用品は、各チームで準備をすること。
- (3) 自宅を出発する前に必ず検温及び健康チェックを実施すること。
※添付の「健康チェックシート」を記入・提出すること。
- (4) 当日発熱が認められる場合、咳やのどの痛み、倦怠感などの風邪の症状が見られる場合には、参加を見合わせる。
- (5) 自身はもとよりご家族の中で、体調不安や体調不良がある方がいる場合は、参加を見合わせる。

2. 会場到着・ゲーム前

- (1) 会場内では、必ずマスクをすること。（アップ・試合時は除く。）
- (2) チーム責任者は会場到着後、すぐ受付に自チーム関係者の「健康チェックシート」&「参加者名簿」を提出すること。
- (3) 受付や出入口には手指消毒用アルコールを設置しますので、手指の消毒を行ってから場内に入ること。
- (4) ハーフタイムのコートを使ったウォーミングアップは禁止とします。
※試合開始前にアップの時間は設けません。
- (5) 次の試合のチームは、前のゲーム終了後、消毒が終わって前試合のチームが退場した後に入場すること。
- (6) ウォーミングアップ中は、マスクを外してもよい。ただし、声だしやパフォーマンスはしないこと。

3. ゲーム中

- (1) フロアに入れるのは、エントリー選手・スタッフ・TO 及び 補助員・審判員・大会役員のみです。
- (2) ベンチやコートサイドでは、ミーティングも含めてソーシャルディスタンスを守ること。
- (3) 得点後や選手のプレイ中、インターバル時間等に行うチームパフォーマンスは行わないこと。
※プレイに一喜一憂して、思わず発生する感嘆の声やため息等を制限するものではありません。
- (4) ハーフタイムやタイムアウト時等でベンチでの密集は避けること。
- (5) ドリンクなどは、回し飲みをしないこと。
- (6) ベンチでの応援は拍手のみとし、大きな声による指示や応援は自粛すること。
- (7) 試合中以外は、熱中症による健康被害が生じない範囲でマスクを着用すること。
※マスクを外した場合は、絶対に大きな声を出さないこと。
- (8) ゲーム中の不必要な身体接触（握手・ハイタッチなど）は、飛沫感染防止の観点から意識して行わないようにすること。

4. 観戦・応援

- (1) 原則、無観客とします。ただし、お子様連れの選手については、お子様は観客席で応援していただくようになります。したがって、選手本人以外に子供さんの面倒を見てくれる方が必要です。
- (2) お子様並びに付添いの方についても、選手等と同様、検温等のコロナ対策は全て適用されます。

5. ゲーム後

- (1) 試合をした両チームは、自チームが使用した椅子（交代席含む。）の消毒を行い、速やかにフロアから退場すること。
- (2) TO等を担当したチームは、自チームが使用した椅子・TO器具・モップ等の消毒を行い、速やかにフロアから退場すること。
- (3) 上記の消毒に使用する除菌シートは、周南市バスケットボール協会にて準備します。
- (4) 使用後のマスクや口・鼻のまわりを拭いたティッシュペーパー、タオル等については、持ち帰り用ビニール袋を用意し、各自が持ち帰ること。
- (5) その日の試合が全て終了したチームは、速やかに帰宅すること。

6. 帰宅後

- (1) 帰宅後は、各自検温を実施し、体調確認をすること。
- (2) 大会後、2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は速やかに事務局に報告すること。

7. その他

- (1) チーム活動や試合等へ参加したいために、虚偽の報告を行わないようお願いいたします。各人が正しい報告ができる環境を作って下さい。